

ジャパン・プレミア  
(日本初公開)

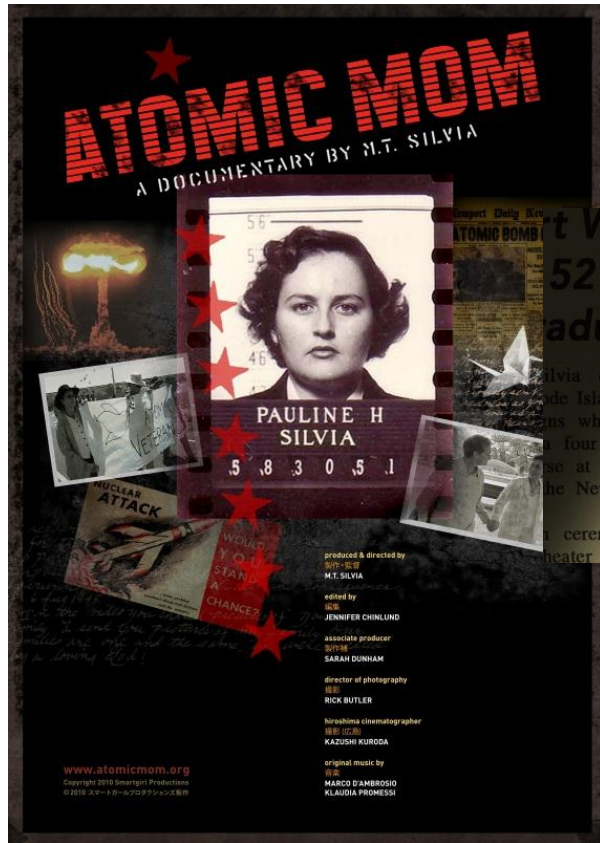
『アトミックママ(Atomic Mom)』(米89分監督M.T.シルヴィア)上映&トーク

ヒロシマ平和映画祭2011×広島フィルム・コミッション共催

12月4日(日)

10:00- 映画上映(日本初公開)

11:30- M.T.シルヴィア監督トークセッション  
平和記念資料館メモリアルホールにて



<ストーリー>

原爆により人生を左右された日米二人の女性を軸とするドキュメンタリー映画。一人は第二次大戦後、科学者として核開発に携わったポウリーン・シルヴィアさん。そしてもう一人は広島で被爆した岡田恵美子さん。



海軍の生物学者として携わったネバダ核実験場での経験からポウリーンは何十年を経た今も良心の呵責に苛まれていた。しかし、軍の機密であることから、守ってきた沈黙。

ポウリーンが79歳にして初めて娘のM.T.シルヴィア(映画監督)に語った過去とは一。原爆の犠牲者となった岡田さんとの交流とは一。海外映画祭で多くの賞を受賞した話題作のジャパン・プレミア!!

広島フィルム・コミッションが支援した映画「アトミックママ」上映後には、広島フィルム・コミッションのサポーターズミーティングとして映画祭と共催で監督のM.T.シルヴィアさんに、長期にわたる制作期間を振り返り、広島での撮影時のお話や、各地の映画祭での反応、そしてこの映画に込めた思いをお聞きします。

↑各地の映画祭で多くの賞を受賞

M.T.シルヴィア監督映画祭参加スケジュール

11月30日18:00- 「核・開発を再考する」シンポジウム 広島市立大学広島平和研究所にて  
12月3日19:00- 車座シンポジウム「ひろしまで語る『おんなの平和』」ギャラリーZeroにて

その他プログラム多数 お問い合わせ: ヒロシマ平和映画祭 TEL 080-6306-8689 <http://hpff2011.untokosho.com>

当日券 1000円(1プログラム) 一日通し券 3000円(12月3日西区民文化センタースタジオで上映前に発売・当日のみ使用可) フリーパス 一万円(映像文化ライブラリー以外の、全有料プログラム上映会場でご使用できます。)

※学生はすべて半額となります。